



松北だより「笑顔」

第45号

平成28年11月25日(金)

【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】

【やる気・本気・根気】

11月 しっかり聴き、じっくり考え、質問もして、自分の

思いをはっきり伝える…そんな、本気の勉強をしよう

様々な面から支えていただき、ありがとうございました 生活科・総合的な学習の時間の研究大会、無事終了

11月22日(火)、夕方
の突然の激しい雨には驚き
ましたが、日中は素晴らし
い晴天にも恵まれ、無事に

第23回福岡県小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会研究大会北九州市大会を終えることができました。前号までの松北だより「笑顔」でも触れてまいりましたが、本大会開催に当たり、保護者及び地域の皆様には、様々な面から小学校を支えていただき、本当にありがとうございました。

大会開催への側面的なお力添えもさることながら、実は、全6学級で公開した生活科・総合的な学習の時間の授業の中身そのものが、地域の絶大なご理解、ご協力あってこそそのものだったのです。もちろん、我々教師の立場からすれば、よりよい授業、よりよい指導ということを考えたときに、工夫改善すべき点は多々残っています。しかし、子どもたちは本当に一生懸命に学習に取り組んでくれたと思います。参観をされた他校の先生方からも、その点を高く評価をしていただきました。我々が最も重視していた【本気】モードに、子どもたち一人一人がかなり達していたということで、これは、まさに地域のお陰であり、松北校区ならではの学習だったからこそなのです。例えば・・・

1年 「あき いっぱい フェスティバル」で あそぼう

今津公園などで“秋見付け”を行うときも、どんぐりや木の葉など見付けた秋のものでおもちゃや飾りなどを作るときも、いろいろな遊びなどを工夫するときも、いつも、あけぼの幼稚園の年長「すみれ組」の園児さんと一緒にした。あけぼの幼稚園のお友達の存在が1年生のモチベーションアップにつながったことは、間違いありません。お兄さん、お姉さんとして、本気で頑張りました。さあ、29日(火)は、いよいよ「あき いっぱい フェスティバル」本番です。

2年 もっと なかよし 松北まちたんけん

松北校区の中でもっと知りたい、もっとかかわってみたいと思う人への、2年生なりの全力取材。これに本気で応えてくださった地域の皆様のお陰で、2年生一人一人が本気で「まちのすてきな人」を見付け、それを、自信をもって発信することができました。ご協力いただいた西迎寺さん、善教寺さん、蔵本商店さん、源平うどんさん、菖蒲園・野菜づくりの中田さん、英語読み聞かせの井手さん、本当にありがとうございました。

5年 松北の宝「猿喰新田」PR大作戦

校区の宝である猿喰新田を広くPRするための切り札は、猿喰産米100%の「あまざけ」です。猿喰ブランド委員会メンバーである田村酒店さん、猿喰町内会長の奥村さんの強力なバックアップを受け、この「あまざけ」のラベル・チラシ・ポスター作りに本気で取り組みました。もうすぐ、5年生手作りの、松北バージョンラベルが貼られた「あまざけ」が店頭に並び、チラシ・ポスターがあらちちで見かけられるかもしれません。

6年 日赤豊寿園「にこにこ交流」プロジェクト

二年前の6年生からスタートした日赤豊寿園さんとの交流を、本年度は思い切り拡大させていただきました。自分たちが考えたプログラムで、ご高齢の方々にいかに喜んでいただけるか…、〇〇さんの笑顔のためには…と、6年生の本気の取組はまだまだ続きます。このプロジェクトを通しての一人一人の心の成長を願っています。

<このほかにも・・・>

多くのゲストティーチャーをお呼びし、中国や韓国のことを調べた3年生。門司ヶ関学園の先生方等に、その発表を温かく見守り、支えていただきました。

栄養教諭の永末先生からのミッションを受けて、ダイコンを使ったエコクッキングに楽しく挑戦した4年生。これまでのふれあい農園での貴重な経験がベースとなり、今回の充実した学習ができました。